

特別展

グライズデール・ アーツと下関 ——ライフパーク／人生 という芸術の肖像

Grizedale Arts and Shimonoseki:
Lifepark/ A Portrait of Art as Life

会期 : 2.15[土]~3.23[日]

休館日 : 月曜日 (振替休日の2月24日は開館)

開館時間 : 9時30分~17時00分 (入館は16時30分まで)

観覧料 : 一般1,000円 (800円) 、大学生800円 (600円)

主催 : 下関市立美術館 毎日新聞社 tysテレビ山口

後援 : 下関市立大学

企画協力: グライズデール・アーツ

※()内は平日料金。※18歳以下の方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は、観覧料が免除されます。下関市内に居住する65歳以上の方は半額が免除されます。(いずれも公的証明書の提示が必要です)

展覧会について

“How Art Can Reshape Society Today (どのようにしてアートで今日の社会を作り直すことができるか)”*——現代アート最先端の動きのひとつ、Socially Engaged Art (ソーシャリー・エンゲイジド・アート) を代表する英国の団体グライズデール・アーツ。日本での一般的な知名度はいまだ高くはありませんが、イギリス・湖水地方を拠点に、地域課題の解決はじめアートによる社会への働きかけに成果をあげる活動は、国際的に注目されています。

実は、下関においても、そのアートプロジェクトがコロナ禍の前、2017年から市内菊川町において試みられており、「下関市菊川プロジェクト」以降、関連するイベントが下関市立大学をはじめ市内で開催されています。下関が、グライズデール・アーツが日本での活動の端緒をひらく記念の地のひとつであると名乗りをあげる本企画、展示は、橋渡し役となった下関市生まれの写真家藤田需子(ふじた・もとこ/アイルランド在住)の出会いと足どりを紹介しつつ、所属アーティストのインスタレーション、グライズデール・アーツのこれまでの軌跡の紹介をあわせ構成します。

コロナ禍を経て、新たな展開を期すアートの最前線をご体験ください。

*2019年下関市立大学学会 学術講演会
(2019年11月18日)の標題



フェアランド(アイルランド現代美術館 2016年)
©Motoko Fujita



仲間のいるところ(Buddys Place アイルランド
2024年) ©Motoko Fujita



特別展 会場風景▶

関連催事

※いずれも要観覧受付

①アーティストを迎えての関連催事

特別展の開催を記念して、下関ゆかりのアーティストを迎えての催事を予定しています。
お迎えするアーティストは本展の出品作家である浜井弘治氏と当館収蔵作家である田辺武氏です。

浜井弘治さんを迎えてのギャラリートーク

日時：2025年3月8日（土）

午後1時30分～（約1時間）

場所：下関市立美術館 展示室

定員：約50名

内容：工場で余った残糸や和紙による製品開発など、下関を拠点にユニークな活動を続ける服飾デザイナー浜井弘治氏をゲストに、藍染を使った舞台衣装をめぐるお話を伺います。



空間・環境をかたちづくる作法～彫刻家 田辺 武によるワークショップ

日時：2025年3月15日（土）午後1時～午後4時（3時間程度）

場所：下関市立美術館および長府苑（下関市長府黒門東町4）

対象：中学生以上15名程度

参加費：無料 ※要観覧受付

申込：事前申込／美術館HPで公開予定の申込フォームまたは電話（083-245-4131）※先着順

内容：下関市の長府苑を舞台に、国際的に活躍するアーティストの手ほどきにより、作品及びその素材となるオブジェを用いた実地演習を行い、その「作法」に迫ります。プログラムには、展覧会の観覧と講師による解説を含みます。



▲アーティストによる長府苑下見の様子

田辺 武《Locus of Time 08-1(時の軌跡)》2008年
下関市立美術館蔵

関連催事

※いずれも要観覧受付

②「美術館で夜活！」メンバー有志による関連催事

特別展の関連催事「美術館で夜活！」に参加してグライズデール・アーツのアーティストや美術館スタッフとともに展覧会の準備に携わったメンバーによる自主企画イベントを開催します。

夜活メンバー福村さんによる竹細工でくらしを楽しむアート展

日時：2025年3月 8日（土）午前10時00分～午後16時00分

場所：下関市立美術館 正面の広場（雨天時はピロティ下）



▲竹細工でくらしを楽しむアート展 1回目（2025年2月23日）の様子

夜活メンバーによる鑑賞ツアー

日時：2025年3月14日（土）
午前11時～、午後3時～（いずれも約20分）

場所：下関市立美術館 展示室

内容：関連催事「美術館で夜活！」に参加して
展覧会づくりに携わったメンバーの視点から
特別展の見どころをご紹介します。



夜活メンバーによるお話鑑賞会

日時：2025年3月22日（土）
午前11時～、午後1時30分～（いずれも約40分）

場所：下関市立美術館 展示室

内容：関連催事「美術館で夜活！」に参加して
展覧会づくりに携わったメンバーを案内役に
グループでお話をしながら特別展を巡ります。



▲夜活メンバー特別展準備の様子

下関市立美術館
Shimonoseki City Art Museum
(担当：渡邊・片岡)

〒752-0986 山口県下関市長府黒門東町1-1

TEL. 083-245-4131 FAX. 083-245-6768

E-Mail kibijuts@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

HP <https://www.city.shimonoseki.lg.jp/site/art>

詳細はHPへ！

下関市立美術館